山田町立山田中学校

	·	
教育的価値	具体の項目	教育課程
1、いきる	④夢や希望の大切さ	
	夢や希望を持つことは、生きる価値を見出すことであり、つ	
	らく厳しい状況を乗り越えられることにつながることを実	
_	感する。	総合的な学習
2、かかわる	③地域づくり	
	郷土の美しい自然、伝統行事・郷土芸能、温かい人のつな	
	がりのある社会、安全な街を願い、地域づくりにかかわる。	

【題材】

山田の未来を考える

【対象】

• 全校生徒

【実践の概要・詳細】

(1) 7月7日(月) 5・6時間目(全校生徒対象) 未来の山田(復興工事のあらまし、山田の街づくり計画の 説明会)

町の復興推進課の方に来ていただき、現在進めている町 づくりの計画について話していただいた。

工事業者のCMJVから、工事の概要と完成後のイメージを画像を活用して説明していただいた。

生徒の感想

「自分たちの町がこれからどうなっていくのか、説明を聞くことができてとてもよかった。自分も将来、この町をどう発展させていくのか、一緒に考えたいと思う。」(3年生)



(2) 8月25日(月)~27日(水)復興工事現場見学会



各学年が学校周辺の工事現場に出かけ、実際の工事の様子を見ながら説明をうかがい、3D画像が映るタブレットで完成後のイメージを見せていただいた。

「自分たちの住んでいる地域の将来の姿を考えたり、現在、私たちが安全に過ごすことができるようにさまざまな工夫がされていることを学んだりすることができてとても良かったです。これからも地域のことに関心を持っていきたいと思います。」(1年生)

(3) 平成27年2月13日(金) わだつみ講演会(予定)

演題「未来の山田に夢馳せて」

商工会の中心となって活躍なさっている企業の若手経営者から、山田の未来についての夢をお話しいただく予定。

(4)作文「未来の山田」(仮称)

(1) 及び(2) を受けて、将来の山田町について考えること、望むこと、自分の夢などを作文にまとめる。大震災・津波の体験を踏まえて、将来に歩きだすきっかけとしたい。昨年度書いた、「あの日(震災の頃の回想作文)」と合わせ、文集にする予定である。作文は現在、推敲段階にある。